

## 今年1年を振り返ろう！

いよいよ今年も残すところわずかになりました。今年は8月にリオでオリンピックが開かれ、日本選手のすばらしい活躍が見られました。メダルを獲った人も獲れなかった人も一心不乱に競技に取り組む姿に感動する場面がたくさんありました。この活躍は彼らの『**あきらめない心**』『**地道な努力**』の結果だと思えます。彼らの姿を見て勇気とパワーをもらった人も多いのではないでしょうか。

さて、もうすぐ新しい年を迎えます。3年生はラストスパート！志望校合格に向けて勉強あるのみです。2年生は来年いよいよ受験生です。受験に向けた準備を本格的にスタートしないといけない時期になりました。1年生は新年を迎える前にもう一度これまでの学習習慣を振り返ってみましょう。

## 《1年生へ》 **学習習慣を身につけましょう！ 基礎学力をつけましょう！**

2学期には文系に進むのか理系に進むのかという1つの大きな進路選択をしました。将来の自分の進路について十分考えられたでしょうか。その進路について少しずつ準備をしていきましょう。

高校生活にも慣れ、文理選択や学校行事も一段落して、落ち着いてきたと同時に少し気が緩んできたということはありませんか。予習・復習、小テストの勉強といった日々の授業・学習を大切にしていますか。**日ごろの積み重ねが基礎学力を作ります。その基礎学力が進路実現につながります。**

明日から冬休みに入ります。各教科から冬休みの課題が出されていると思います。課題の内容は1, 2学期の復習が中心です。しっかりと取り組みましょう。今までの学習で自分の弱点もわかってきたことと思います。この冬休みにその弱点を克服できるように勉強しましょう！1月21日には3回目の模試が行われます。英数国の昨年度の過去問も配られています。冬休み中に必ず解いてみて下さい。

また、この冬休みに勉強や部活動、ボランティア活動など頑張ることを何か一つ決めて、一生懸命やってみましょう。年末年始なので、普段あまりしていない家事を手伝うのもいいと思います。有意義な冬休みを送ってください。



## 《2年生へ》 **受験生になる準備をしましょう！**

来年の科目選択もほぼ終わったことと思います。2年生は1年生以上に具体的に自分の卒業後の進路をイメージしながら選択する必要があります。大丈夫ですか？

3学期には高校生活最大の行事である修学旅行が予定されていますが、それが終わるといよいよ本格的に受験に向けて準備を始めなければなりません。**2年生の3学期は「3年生0学期」とも呼ばれたりします。**「入試はまだ先のこと」ではありません。3年生になってから、部活を引退してからと先送りしていると後悔することになります。今できることから始めましょう。まずは**授業をしっかりと受け、家庭学習をしましょう。**スタディサポートの調査によると、産近甲龍大に合格した生徒の学習時間の平均は2年生のこの時期で、平日70分から80分、休日で90分から120分だそうです。予習復習をし、小テストの勉強をするだけで、これぐらいの勉強時間は必要だと思います。これを1つの目安として頑張ってください。

2月にはセンター試験早期対策模試も実施されます。具体的な目標に向けて準備をしましょう。定期考査、課題考査、模試等のようなテストでもきちんとやり直すことは大切です。**何度も繰り返すことで、はじめて知識は定着するのです。**

漢字検定や英語検定などにも積極的に取り組みましょう。大学受験や就職にも資格は役に立ちます。実力をつけるという意味でも1つでも上の級を取得できるように頑張らしましょう。

### 《3年生へ》 最後の1ヶ月を全力で頑張りましょう！

4年制大学、短大、専門学校のAO入試、公募制推薦入試と就職試験がほぼ終わりました。就職を希望していた人はすべて合格し、就職先が決定しています。進学についても、第一志望校の合格を勝ち取った人、進学先が決定した人もたくさん出ています。しかし、3年生にとってはこれからの一般入試こそが本番です。あせらずこの冬休みに集中して勉強に取り組んでください。

すでに進路が決定している人もまだ決定していない人も残り1ヶ月の高校生活を充実したものにしてください。



### センター試験まで22日！ 私立大学一般入試まで約35日！

センター試験の受験票も届きました。センター試験まで1ヶ月をきりました。でも現役生は最後の1日まで伸びると言われています。あきらめずに第1志望校合格を目指して頑張りましょう！

最後の1ヶ月に何をしたら先輩たちの声を紹介します。(蛍雪時代12月号より)

#### センター対策で重視した学習手段

- ①過去問 ②予想問題 ③模試の受験と復習 ④自作のノート ⑤センター対策用の参考書・問題集 ⑥高校の授業や補習

【ウラにつづく】

過去問については平均7年～13年分、予想問題については4年～6年分ぐらいを解いています。ただし、新課程科目は過去問があてはまらないことがあるので要注意です。過去問や予想問題を解くときに気を付けたことは時間配分や解答順序、知識事項の確認・補強、問題解法の確認・習得、間違いのパターン発見、マークシートの使い方などです。

## センター試験で実力を出し切るために必要なこと

- ①知識事項を確実に習得 ②数多く演習して慣れる ③本番に向けた体調管理  
④時間配分や解答順序の戦略・作戦 ⑤本番でのアガリ対策 ⑥ケアレスミスをしてない ⑦出題傾向や問題解法を徹底理解

試験が近くなるこれからは、心身のコンディション調整も重視しなければいけません。万全の準備をして本番に臨み、自分の実力を最大限に発揮しましょう！

上にあげたことは実は私立大学の一般入試にもあてはまります。ここからは自分の志望する大学の過去問を演習として利用しましょう。間違ったところを徹底してやり直して確実に習得していきましょう。

公募推薦入試も終わり、これからいよいよ一般入試本番を迎えようとしています。公募推薦で合格した人はさらに上を目指し、不合格だった人は再挑戦をして、合格を勝ち取ってください。下記の表はベネッセの3年生進研模試（記述回）の国英集計のデータを元に検証したものです。



合格した先輩は何人？			
偏差値	GTZ	関西大 一般	近畿大 公募
67～73	S3	81	3
64～66	A1	75	6
61～63	A2	146	7
58～60	A3	156	21
54～57	B1	255	48
50～53	B2	183	64
45～49	B3	144	62
43～44	C1	28	18
41～42	C2	20	18
40以下	C3以下	22	12

合格した先輩は何人？			
偏差値	GTZ	龍谷大 一般	龍谷大 公募
67～73	S3	12	2
64～66	A1	11	
61～63	A2	30	8
58～60	A3	54	10
54～57	B1	134	30
50～53	B2	168	38
45～49	B3	192	33
43～44	C1	35	11
41～42	C2	27	8
40以下	C3以下	33	18

近畿大に公募で合格した人で関西大の一般入試でも合格している人が多数います。公募推薦で合格した力があれば、一般まで粘りましょう。

同じ偏差値でも一般入試の方が合格者の数は多いです。公募で失敗しても一般入試の方がチャンスが多いです。やはり一般入試が入試の中心です。

## 合格体験記

これは今春卒業した35回生で、失敗を乗り越えて合格を勝ち取った人が書いてくれた合格体験記です。

私は9月の公務員試験に合格し、幼いころからの夢である消防に内定することができました。私は高校3年生の時にも消防の試験を受験しましたが、その時は不合格となってしまいました。その原因として私は準備不足だったと考えています。消防の試験は主に筆記試験、作文試験、体力試験、面接試験がありましたがどれも頑張りが足りていませんでした。その後私は夢を諦めたくなかったので専門学校に進学しました。以前の失敗を活かして、9月に行われる試験に向けて4月からしっかりと準備することを心がけていました。毎朝6時半から学校に行くまでの時間勉強し、学校に行ってから夜の8時まで勉強や面接、作文の対策をし、家に帰って夜12時まで勉強するなどできる限りの準備をしました。また、体力試験のための体づくりは、学校の昼休みなどすきま時間を使って取り組みました。その成果もあり、合格できたと感じています。

私はまだ生まれてから18年しか経っていませんが、この1年間は人生で1番努力しました。今高校3年生の人は受験を控えていると思いますが、この年は人生で一番努力をしないといけない年だと思います。大学を受験する人は、第1志望の大学に行くために苦しいとは思いますが、決して諦めないで粘り強く頑張ってください。粘り強く頑張った人にはそれにふさわしい結果が出ます。専門学校に行く人は、専門学校というのは自分の夢を掴むための学校です。苦しいことや辛いことも多いですが、夢のために頑張ってください。今からでも取り組めることがあるので、しっかり先のことを考えて行動してください。来年の春から就職する人は、私も一応同じ立場ですがしっかりと自分の行動に責任を持って行動してください。就職するにあたって一番大切な準備は心構えだと私は考えています。仕事をするにあたって何か目標を持つことで日々の仕事にやりがいを感じることができると思いますが、目標をかかげると後々にも影響すると思うので、今のうちから日々の生活で目標をかかげると良いと思います。私と同じように高校3年生の時に公務員試験を受験したけれど残念な結果になってしまった人は、今は悔しい気持ちや辛い気持ちになっているかと思います。でも諦めないでください。私は専門学校に進学して必死に頑張り、その結果この1年間で人生を変えることができました。

最後に私が自分を誇れるとしたら、それは試験に合格したことではありません。一度も夢を諦めなかったことです。夢というのは簡単に叶うものではありませんが、諦めずに粘り強く努力していれば必ず叶うものです。これから苦しいことや辛いことがたくさんあると思いますが、何事にも諦めずに頑張ってください。

みなさんも先輩のように諦めずに自分の目標を実現できるように、最後の1ヶ月これ以上できないというぐらい勉強しましょう。その経験はみなさんの自信となり、きっと将来役に立つことと思います！

※ 今年はインフルエンザやノロウイルスが例年以上に流行しています。うがい・手洗いをしたり、予防接種などを利用して、本番の入試を万全の状態を迎えられるようにしましょう！

